

TOKYO プレコン検査一覧 (女性)

※助成上限額 (30,000 円) を超える部分は、自己負担となります。

●必須検査

検査項目 / 検査方法	検査内容	料金(税込)
尿検査 (たんぱく・糖) / 尿検査	腎臓や泌尿器系の疾患を早期発見し妊娠中の合併症を防ぐ必要な検査です。	¥2,600
血液検査 / 採血 ①Fe ②TP・ ③コレステロール ④糖 ⑤腎機能 etc	①鉄分の欠乏による貧血などの鉄代謝異常を調べる検査です。 ②栄養状態、全身機能の状態把握、肝機能や腎機能の異常の有無を調べる検査です。 ③高コレステロール血症、貧血、甲状腺機能障害の有無を調べる検査です。 ④ 糖尿病を調べる検査です。 ⑤ 腎機能を調べる検査です。 上記検査は病気やリスク因子を検出し適切な治療や予防策を立てる上で役立ちます。	¥13,520
麻疹抗体検査 / 採血	妊婦が感染した場合流産・早産・胎児の奇形リスクがあります。	¥4,400

●選択できる検査 (医師と相談の上実施となります。)

検査項目 / 検査方法	検査内容	料金(税込)
B型肝炎検査 / 採血	母親のウイルス量が多い場合、出産時に血液を介して赤ちゃんに感染し、重症の肝炎を発症することがあります。	¥2,750
C型肝炎検査 / 採血	母親が HCV に感染していると出産時に血液を介して赤ちゃんに感染し、将来、肝炎・肝硬変・肝がんになることがあります。	¥2,750
AMH 検査 / 採血	卵巣の予備能を調べる検査です。卵巣に残された卵子の数の目安が分かります。	¥6,600
甲状腺ホルモン検査 / 採血	甲状腺ホルモンのバランスが悪いと不妊症や流産の原因になることがあります。	¥6,600
経膈超音波検査 / 超音波検査	子宮及び卵巣の病気の有無を調べる検査です。	¥3,300
感染症検査 (梅毒) / 採血	胎児に感染すると流産や早産、死産の原因になることがあります。	¥2,750
感染症検査 (淋病) / 膣分泌物採取	母親から赤ちゃんに感染すると、赤ちゃんが失明してしまう可能性があります。	¥4,070
感染症検査 (クラミジア) / 採血	感染を放置すると着床障害や卵管障害を引き起こす可能性があります。	¥4,120
感染症検査 (HIV) / 採血	エイズの原因となるウイルスです。母親が感染している場合、胎盤や産道、母乳を介して赤ちゃんに感染する可能性があります。	¥2,750
ホルモン検査 (エストロゲン) / 採血	卵胞が成熟するにつれてエストロゲンの値が上がり、排卵がきちんとされているのか、の目安になります。	¥2,200
ホルモン検査 (プロゲステロン) / 採血	子宮内膜に働きかけ受精卵が着床できるように準備を整えます。排卵後に卵胞が黄体化すると値が高くなります。低値の場合、黄体機能不全のおそれがあります。	¥2,200
ホルモン検査 (LH) / 採血	黄体化ホルモンは卵胞を刺激し、排卵を促します。高値の場合排卵障害が考えられます。	¥2,200
ホルモン検査 (FSH) / 採血	卵胞ホルモンの分泌を促し卵胞の成熟に影響します。 卵巣機能低下の有無を確認できます。	¥2,200
ホルモン検査 (プロラクチン) / 採血	プロラクチンの分泌異常が起きると、月経不順や排卵障害、黄体機能不全の原因になります。	¥2,200

●初診料・再診料・助言相談料 (税込)

初診料	初回の診察費用	¥2,200
再診料	2回目以降の診察費用	¥1,100
助言・相談料	医師より健康管理(プレコンセプションケア)について前向きに取り組めるよう助言・相談を受けた場合の費用	¥3,300